

福島第一原子力発電所の地質・地下水問題

— 原発事故後10年の現状と課題 —

福島第一原発地質・地下水問題団体研究グループ 編著

A4判 本文:約225頁(内カラー:89頁) 口絵:11頁 頒価1,000円(送料180円)

■本書は、地学団体研究会(略称:地団研)の有志が集まって発足した、福島第一原発地質・地下水問題団体研究グループ(略称:原発団研)による論文集です。

■原発団研では「団体研究」の方法で研究をすすめることとし、次の2点を目標として掲げ、研究活動を行うことになりました。

1) 福島第一原発の汚染水問題に関して、東電や国などから公表される資料をチェックし、地質や地下水の専門的立場から汚染水対策を監視し、問題点を明らかにするとともに必要な提言等を行う。

2) 福島第一原発敷地と類似した地質条件を有する南相馬市などで地質・地下水に関する現地調査を行い、その結果を福島第一原発汚染水問題の検討・解決のために役立たせる。

■原発団研の研究結果を、震災・原発事故から10年が経過した2021年にまとめるにあたり、つぎの方針が立てられました。

①事故後10年の現状と課題とともに、原発団研の成果をとりまとめる。

②学術的内容を多く含むが、原発団研の成果を広く普及できるようにする。

③学術論文の寄せ集めではなく、章構成で体系化する。

ISSN 0912-5760
地団研専報 61

福島第一原子力発電所の 地質・地下水問題 — 原発事故後10年の現状と課題 —



福島第一原発地質・地下水問題団体研究グループ 編著

地学団体研究会

2021年7月

1

■原発団研のメンバーだけでなく、多くの方からご支援とカンパをいただき、**頒価1,000円を実現**しました。原子力発電所がかかえる基本的な問題点として、「地質・地下水問題の軽視」があることを、たくさんの方に理解してほしいと願っています。

■ 専報の章構成

(以下、本書「はじめに」より抜粋)

- 第1章 福島第一原発事故の経緯と原発団研の活動
(事故後の詳細な記録としても活用できます)
- 第2章 福島第一原発の汚染水問題とこれまでの対策
- 第3章 浜通り地域と福島第一原発周辺の地形と地質
- 第4章 福島第一原発の地下地質
- 第5章 福島第一原発の水文地質
- 第6章 福島第一原発の地下水流動
- 第7章 福島第一原発の汚染水対策の評価と課題
- 第8章 福島第一原発の地盤問題
- 第9章 福島第一原発廃炉の課題—地質・地下水の視点から—
(原発の危険性や問題点を地質や地下水の観点から指摘)



敷地内のボーリングコアについて
東電と質疑 (口絵より)

■ 2011年3月11日に発生した2011年東北地方太平洋沖地震および東京電力福島第一原子力発電所 (以下、福島第一原発) の事故から、2021年3月で10年が経過した。福島県では、原発事故に伴う帰還困難区域の設定により避難を余儀なくされ、福島県の内外で避難生活を送っている人が、東日本大震災および原発事故から10年が経過した2021年4月時点においても3万5千人を超えている。福島第一原発の廃炉作業は困難を極め、事故から10年が経過しても溶け落ちた核燃料 (燃料デブリ) の取り出しは始まっていない。また、放射性物質による汚染水問題も解決しておらず、2021年3月までの1年間においても、平均して1日あたり140 m³もの汚染水が新たに発生している。この汚染水問題の解決の遅れがさまざまな実害や風評被害を引き起こすとともに、汚染水の海洋放出問題や廃炉作業の遅れをもたらしている。



原発南側の夫沢川での地質調査 (口絵より)

■ 〈中略〉調べてみると、地質や地下水に関する情報が極めて少なく、しかも公表された資料に重大な問題点があることに気がついた。その背景には、事故前から東京電力や国が原発敷地の地質や地下水の実態把握を軽視してきた経緯があることがわかった。私たちは、東電や国が進めようとした汚染水対策が、実際の地質や地下水の状況をしっかりと調査・把握せずに「工法・対策ありき」で安易に計画・実施されたため、それがうまくいっていないと考えた。



室内団研 (口絵より)

〈中略〉本専報が福島第一原発事故後10年の現状と課題をまとめた一つの記録集になるとともに、今後の安全で確実な汚染水対策や廃炉作業の計画と実施の一助となり、さらには原子力発電の危険性や問題点を地質や地下水の観点から指摘した専門書として広く活用されることを期待する。

(以上、本書「はじめに」より抜粋)

FAXか郵便での注文の場合 : 右下の□に冊数を御記入下さい。送料 : 1冊につき180円、10冊以上は無料。

E-mail で注文の場合 : 書式自由です。できれば、E-mailでご注文くださるようお願いいたします。

代金の送金 : 書籍に同封の郵便振替用紙で送金してください。

7月末に完成次第、発送いたします。

注文 (予約) 日 : 2021年 月 日

発送先住所 : 〒

1冊1,000円+送料180円

冊

御名前 :

電話 :

注文・問い合わせ先 : 171-0022 東京都豊島区南池袋2-24-1 八大ビル301号

地学団体研究会

E-mail : chidanken@tokyo.email.ne.jp FAX: 03-3983-7525

電話: 03-3983-3378